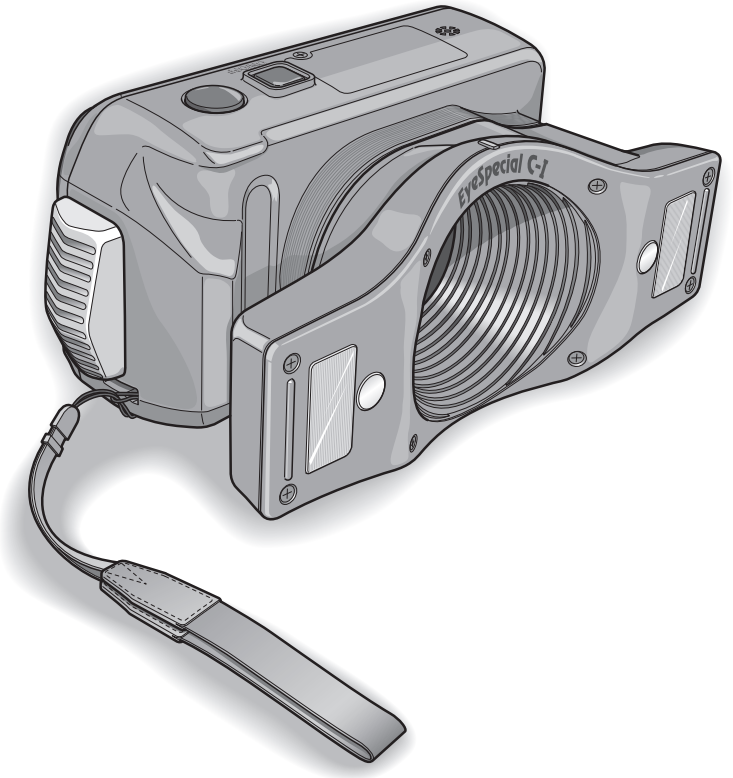


デジタル口腔撮影装置

EyeSpecial C-I

アイスペシャル C-I

取扱説明書

安全にお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

SHOFU INC.

はじめに

このたびは、デジタル口腔撮影装置「アイスペシャル C-I」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は「アイスペシャル C-I」の正しい取り扱い方と、日常の点検および注意について説明しています。

本機の性能を十分に発揮させ、また常に良好な状態を保っていただくため、ご使用になる前には本書をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

なお、本書はお読みになったあともいつでも見られる所に大切に保管してください。

お願い

- 本書の内容を無断で転載することを固くお断りします。
- 製品の改良などにより、本書の内容に一部、製品と合致しない個所の生じる場合があります。ご了承ください。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 万全を期して本書を作成しておりますが、内容に関して、万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。
- 乱丁、落丁の場合はお取り替えいたします。最寄りの弊社販売店までご連絡ください。
- 機械、システムの本体トラブルについては、保証の範囲に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなど、副次的トラブルについてはその責任を負いかねますのでご了承ください。

Windows、Windows 98、Windows 98 Second Edition、Windows 2000、Windows Me、Windows XP、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OSはApple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
IBMは、米国International Business Machines Corporationの登録商標または商標です。
その他記載の会社名や製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

知りたい情報を探す

いろいろな方法で、知りたい機能の説明や、操作の手順を**簡単に探す**ことができます。

もくじ から探す

➡vi、vii

この取扱説明書は、右の20のセクションで構成されています。

ご使用の前にお読みいただきたいこと
1 安全にお使いいただくために
2 各部の名称とはたらき
3 前準備について
4 歯科撮影について
5 基本的な使用方法
6 応用撮影
7 こんなときには?
8 撮影モード
9 再生モード
10 セットアップモード
11 撮影したデータをパソコンに取り込むには
12 付録
13 取り扱い上の注意
14 お手入れと保管のしかた
15 トラブルシューティング
16 Q&A（よくあるご質問）
17 仕様
18 付属品
19 保証について

知りたいこと から探す

➡vi、vii
（ヘルプインデックス）

もくじ内にある「ヘルプインデックス（➡vi、vii）」から矢印をたどっていくと、知りたいことが記載されているページを探すことができます。

名称や表示 から探す

➡P.6

アイスペシャル C-I の、表示やボタンなどの機能をわかりやすく説明しています。

索 引 から探す

➡P.94

この取扱説明書で説明されていることを、五十音順に整理しています。探したい言葉から、目的のページを探すことができます。

特　徴

1 小型・軽量なので、術者への負担が少なく、容易に取り扱うことができます。

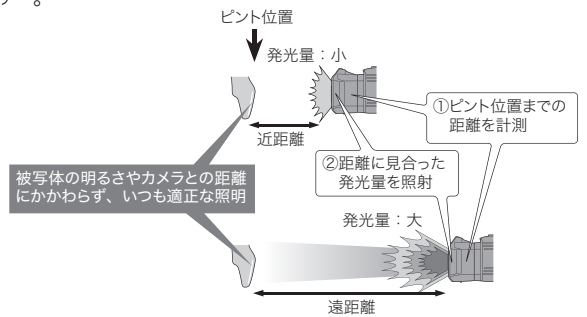
2 倍率切り替えボタンで撮りたい倍率を選択し、液晶モニター上部のワーキングディスタンス表示を目安に画面を見ながら、おおよそのピントが合うように距離を調節したあと、オートフォーカスでピントを合わせて撮影します。この方法によって、規格化した定倍率撮影を簡単に行うことができます。

3 撮影対象に応じた4つの歯科撮影モードを搭載しています。モード切り替えダイヤルを回して被写体に合ったモードを選択するだけで、最適な撮影を行うことができます。

モード	説明
[標準モード] Std.	歯科撮影における基本のモードです。従来のリングフラッシュと同様に、前歯部から臼歯部まで影のない撮影が可能です。フラッシュ光の鏡面反射による歯面の“テカリ”の影響が少なく、幅広い撮影に対応しています。
[ミラーモード]	ミラー撮影用のモードです。ミラーを使った撮影では、ミラーでの光の減衰によって画像が暗くなるため、[標準モード]より明るめにフラッシュが発光するように設定されています。
[顔貌モード]	顔貌・胸像撮影用のモードです。被写体に応じた最適な露出調整を行います。顔貌や胸像画像をきれいに撮影できます。
[低反射モード]	シェードテイキングなど、歯冠色の詳細を撮影するのに適したモードです。標準モードよりも前方で撮影することにより、光が側方から照射される効果が得られます。歯面の“テカリ”の影響がさらに少なくなり、歯列全体※1が均一な明るさになります。

4 左右2カ所のフラッシュを発光させる2灯式照明の採用により、歯面の鏡面反射による“テカリ”の影響を抑えた撮影が可能です。また、撮影モードや撮影倍率に応じた最適な距離でピントが合うようにカメラが自動的にレンズを調整するため、画面を見ながらおおよそのピントが合うように距離を調節するだけで、常に最適な配光で撮影できます。

5 被写体との距離をカメラが計測し、その距離に応じてフラッシュ光量を調節することで露出を制御する、フラッシュマチック調光を採用しています※2。これにより、被写体の色やカメラとの距離にかかわらず常に適正な露光が可能となり、複雑な設定変更を行うことなく、どんな場面でも安定した撮影が可能です※3。



6 マニュアルフォーカス撮影も簡単に行えます。

7 暗い口腔内の補助光として、LED照明を内蔵しています。

※1　口腔内撮影の場合は、頬によりフラッシュ光が遮られるため、臼歯部に影が発生することがあります。また、歯牙の排列角度によっては“テカリ”が強く出る場合がありますので、そのときは角度を変えて撮影してください。
※2　特許取得済み（特許第3847319号）
※3　石膏模型など反射が強い被写体を撮影する場合は、調光補正による明るさの補正が必要なときがあります。

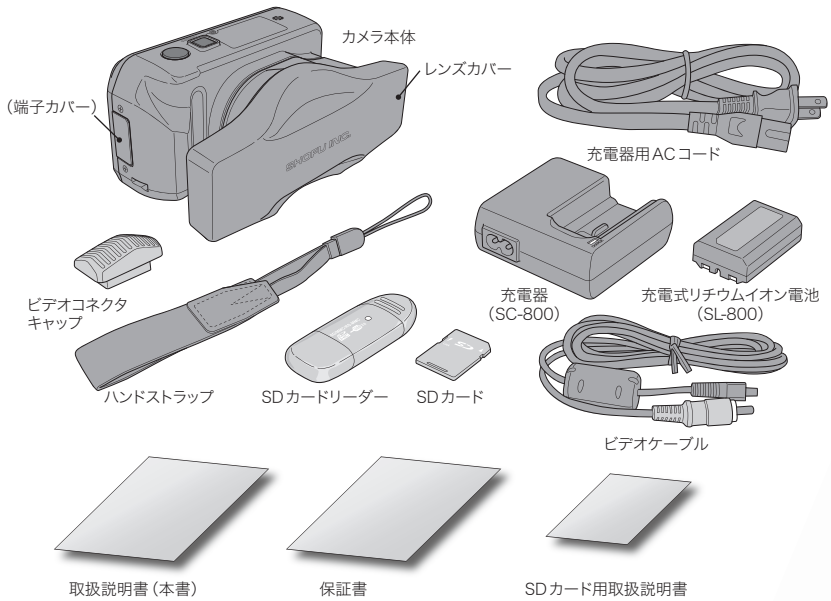
注記　本機は歯科撮影用に特化したレンズを使用しています。このため近距離の撮影にのみ対応し、遠距離撮影は行えません。

用　途

・歯科全般の写真撮影

内容物の確認

ご購入いただいた「アイスペシャル C-I」のパッケージの中身は以下のとおりです。内容をご確認のうえ、不備な点がございましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。



ご用意いただくもの

本機では以下のものを使用します。必要に応じて別途お買い求めください。

- 画像記録媒体（記録メディア）
  SDカード（2GBまで）
- 予備の充電式リチウムイオン電池（SL-800）

注記　SDHCカードは使用できません。

もくじ

はじめに ii
お願い ii
知りたい情報を探す iii
特徴 iv
用途 v
内容物の確認 v
ご用意いただくもの v
もくじ vi

1 安全にお使いいただくために 1
警告表示について 1
その他の表示について 1
安全にお使いいただくために 2

2 各部の名称とはたらき 6

3 前準備について 11
前準備 11

4 歯科撮影について 12
撮影モードについて 12

5 使用方法 14
撮影前の準備 14
基本的な撮影 16
撮影モード中に素早く画像を確認・消去する（クイックビュー） 23

6 応用撮影 26
定倍率撮影の方法（倍率を決めて撮影する） 26

7 こんなときには？ 28
撮影の“コツ” 28
ピントがうまく合わないときの原因と対処 29
画面の中央以外にピントを合わせるには？ 30
明るさを微調整するには？ 33
片側だけのフラッシュを発光させて撮影する 33

8 撮影モード 36
画面表示の切り替え（撮影モード時） 36
設定値変更の表示について 37
設定値オートリセット機能について 37
画像の明るさの調整（調光補正・露出補正） 38
フラッシュモード（顔貌モードのみ） 39
LED 点灯モード（標準、ミラー、低反射モードのみ） 39
フラッシュ発光位置の切り替え（標準、ミラー、低反射モードのみ） 40
プレビュー拡大 40
撮影モードメニューについて 41
フォーカシングスクリーン 45
AF エリア 45
ホワイトバランス（顔貌モードのみ） 46
画像サイズ・画質 46
ファイルサイズと撮影画像数 47
フォーカスモード 48
写し込み 50

ヘルプインデックス

■ 撮影する前に

- 注意しなければならないことを知りたい (←P.1)
- 液晶モニターの表示の意味を知りたい (←P.8)
- SD カードをフォーマットしたい (➡P.61)

■ 撮影するときに

- 撮影したい (←P.16)
- 被写体に適した撮影モードを知りたい (←P.12)
- 撮影した画像をすぐにカメラで確認したい (←P.23)
- あと何枚撮影できるかを知りたい (←P.9)
- 撮影の“コツ”を知りたい (←P.28)
- うまくピントが合わないときの対処方法は？ (←P.29)
- 電池の残量を確認したい (←P.17)
- 倍率を決めて撮影したい (←P.26)
- 画像を明るく（暗く）撮影したい (←P.38)
- フラッシュを片側だけ光らせたい／フラッシュを光らせたくない (←P.39、40)
- LED 照明の点灯モードを変更したい (←P.39)

■ 撮影したあとに

- 画画像を 1 枚ずつカメラで見たい (➡P.57)
- 画像をまとめてカメラで見たい (➡P.57)
- 画像を拡大して見たい (➡P.58)
- 不要な画像を 1 枚ずつ消したい (➡P.60)
- 不要な画像をまとめて消したい (➡P.60)
- 画像をテレビに映したい (➡P.58)

■ カメラの設定を変更したい

- 変更した設定を、電源を OFF にしたりモード切り替えダイヤルを回しても保持するようにしたい (←P.37)
- 画像のサイズや画質を変更したい (←P.46)
- オートフォーカスを使わずに撮影したい (←P.49)
- 撮影時の条件や日時などを画像に写し込みたい (←P.50)
- 撮影した画像に付く番号を、SD カードを替えても続き番号になるようにしたい／撮影した画像に付く番号をリセットしたい (➡P.54)
- 画像を日付別のフォルダに分けて保存したい (➡P.55)
- 液晶モニターの明るさを調整したい (➡P.65)
- 時計の時刻を直したい (➡P.65)
- 操作音が鳴らないようにしたい (➡P.66)
- 買ったときの状態に設定を戻したい (➡P.67)

■ 画像をパソコンに取り込みたい

■ カメラを掃除したい

■ カメラの動作がおかしい

アフタービュー……50
設定値オートリセット……51
プレビュー拡大リセット……51
ファイルとフォルダ……52

9 再生モード……56
画面表示の切り替え（▶再生モード時）……56
1コマ再生……57
インデックス再生……57
拡大再生……58
画像を素早く消去する……58
画像をテレビで見る……58
再生モードメニュー……59
画像の消去……60
SDカードのフォーマット（初期化）……61
プロテクト（誤消去防止）……61

10 セットアップモード……63
セットアップモードメニュー……63
液晶モニターの明るさ調整……65
日時設定……65
ビデオ出力形式の切り替え……66
操作音の設定……66
パワーセーブまでの時間変更……66
設定値リセット……67

11 撮影した画像をパソコンに取り込むには……69
SDカードリーダーの動作環境……69
パソコンと接続する……70
パソコンに画像ファイルをコピー・保存する……70
接続を解除する……75
パソコンで画像ファイルを開く……77
USBドライバーのインストール
（Windows 98または98 Second Edition）……77

12 付録……82
倍率表示について……82

13 取り扱い上の注意……83

14 お手入れと保管のしかた……86

15 トラブルシューティング……87
撮影中／撮影後……87
メッセージ表示……88

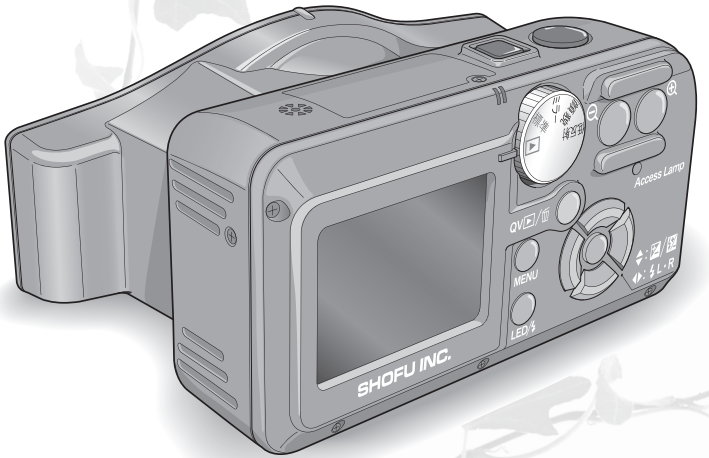
16 Q&A（よくあるご質問）……89

17 仕様……90
カメラ本体……90
充電式リチウムイオン電池 SL-800……92
充電器 SC-800……92

18 付属品……93

19 保証について……93

索引……94


Access Lamp
QV
MENU
LED
SHOFU INC.